

● 平成 29 年度 研修会 第 2 回 『こどもの心臓・腎疾患』 ●

講 師：中国労災病院 小児科 部長 小西 央郎 先生

県立広島病院 小児腎臓科 部長 藤井 寛 先生

実施日時：平成 30 年 1 月 27 日（土） 13：30～16：05

会 場：広島市まちづくり市民交流プラザ

対 象 者：保育・教育関係者

参 加 者：養護教諭：23 名、保育士 7 名、教諭 6 名、看護師 5 名、

保健師 1 名

担当：広島市

● 講演内容

【心臓疾患】

- ① 心臓の基礎知識、検査、治療、疾患
- ② BLS と ALS
- ③ 学校生活管理指導表、感染症について

【腎臓疾患】

- ① 腎臓の構造とはたらき
- ② 腎不全になると
- ③ 学校検尿の役割、学校生活管理指導表
- ④ 疾患、治療、退院後の学校生活



● アンケート結果より

<参加のきっかけ>

「在籍しているお子さんに基礎疾患を
持っている子がいる」

「勉強出来る機会が余りないので」

「参加しやすい日程だった」

<感想>

「基礎的なことから丁寧に教えていただき大変有意義だった」

「専門医ならではのお話が聞けました。疾患などに関する言葉の言い回しなど他者への伝え
方の参考になりました」「興味深いお話だったので、眠くなりませんでした」

「学校・園、保護者、医師との連携について良い事例があれば知りたい」

● 相談員より一言

広島市で心臓・腎臓疾患の研修会を開催しました。最強寒波到来の寒い週末でしたが、勉強熱
心な保育・教育関係者の方に集まっていただきました。小児専門医お 2 人の先生により疾患の基
礎から注意点まで丁寧に説明があり、参加者にもとても理解しやすい内容でした。退院後の生活
において、学校や園の長期療養児の理解が進むのは大変有難い事です。

